

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスLove&Smileりやん		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 5日 ～ 令和7年 12月 19日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 27名
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 5日 ～ 令和7年 12月 19日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者、子ども達との信頼関係を大切にし、安心して事業所に通えるよう気持ちに寄り添った支援を行っています。	・子ども達に関する相談は随時受け付けています。自宅送迎、事業所へのお迎えの際に対面でのお話をする他、電話での相談も受け付け、気軽に相談しやすい雰囲気づくりに心がけています。	・相談は管理者か担当職員が対応していますが、今後も職員ひとりひとりの専門性を高め、どの職員でも相談、対応ができるように努めていきます。
2	・現在は高学年と低学年に分かれて過ごしていることで、子ども達の成長段階に応じて必要な支援を行っています。	・低学年、高学年どちらも個別指導計画に記載した5領域の項目に添った活動を行っています。じっくり活動に参加できるよう小集団または個別対応での活動を行っており、子ども達が感じたことや達成したことを身近な人と共有し学びに繋がるよう心がけています。	・子ども達の活動の取り組みの様子や内容が適していたか等、反省と振り返りを行い改善していき、次回の活動に繋がっていくよう努めていきます。
3	・学校関係者、相談支援専門員の方とも日頃から情報共有を行い、様々な視点から支援の方向性を見直しています。	・学校や関係機関の方々との連携会議には積極的に管理者と担当職員が参加し情報提供、意見交換をした後に支援方法の統一を図っています。	・今後は就学前のお子さまの保育所見学や高校卒業後の移行先への情報提供を積極的に行っていきたいと考えております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者同士の交流の場やきょうだいを招待しての行事が開催できておりません。	・お仕事をしている保護者が多く、事業所は土日祝日が休業となっているため、開催が難しい現状にあります。	・今後要望がございましたら検討していきたいと考えております。
2	・以前は事業所の側の公園で地域のお子さまと挨拶をしたり、一緒に遊んだりすることはありましたが、最近はその機会が少ないと思われます。	・事業所の周辺に他の放課後等デイサービスや児童館がない為、交流の場を設けることが難しい現状にあります。以前は長期休暇中の行事に地域のお子さまを事業所に招いたこともありましたが、現在は公共施設をお借りして行事を開催することが多いため、交流の場を設けるのが難しいと考えております。	・今後地域で開催される行事等がありましたら積極的に参加し、様々な方々との交流を通してお子さまの社会性が更に高まっていくよう努めてまいります。
3			